



東京日野プロバスクラブ

創立 2010 年 10 月 5 日

プロバスだより

第6号

POSITIVE AGING

2011年5月19日発行

編集・発行:情報委員会

http://blogs.yahoo.co.jp/pc_hino

第6回 理事会

日 時：平成 23 年 4 月 14 日(木) 14:00～15:30

場 所：東京飛火野ロータリークラブ事務所

出席者：10 名、

震災後初めての理事会でした。 第 5 回例会に備えて、具体的な運営に関する事を協議しました。

第5回 例会

日 時：平成 23 年 4 月 21 日(木) 12:30～14:30

場 所：高幡不動尊 客殿 2 階

出席者：23 名 出席率 85.1% (会員総数 27 名)

■開会

司会 例会委員長 奥 修兵

■会長挨拶

会長 篠原昭雄

「東日本大震災」を境に、日本が大きく変わつてきました。 そこで「被災地に、私達が出来ることは?」が問われてきました。

東京日野プロバスクラブも気持ちを表したいと思います。 そこで……

①義援金を会としてどうするか?

②会員個人としての気持ちの表し方は?

③奉仕委員会としての活動は?

上記を、例会として決めていきます。

その他の動きとしては?

◆東京日野 RC 創立 45 周年記式典は中止となり、記念例会として実施 (4/6) されました。(会長、幹事 2 名出席)

45 周年記念事業としての「日野 PC 創立のあゆみ」の DVD が披露されました。

◆飛火野 RC の例会 (4/5) で、私が卓話を行いました。(会長、幹事 2 名出席)

■会食

■幹事報告

幹事 澤田研二

①3 月の例会 (3 月 17 日予定) は、震災のために急遽中止となりました。

②義援金の件

- 会として 5 万円

- 会員個人として 1 口 1000 円

- 地域奉仕委員会として街頭募金の実施

③日野 RC45 周年式典 (4/9) は中止

- 記念例会を実施 (4/6)

- 日野 PC 誕生 DVD 制作

- 創立 45 周年記念誌発行 (日野 PC 会員に贈呈)

- 義援金は 50 万円

④飛火野 RC 例会 (4/5)

- 篠原昭雄会長が御礼を兼ねて「日野 PC 現在の活動状況」を卓話として実施。

- 義援金 34 万円

⑤八王子 PC

- 学習サロン 3 月は中止、4 月は内輪で実施、5 月は参加は OK。

- 義援金は個人対応。

⑥3 ケ所 PC 情報交換会

- 「交流会」の提案がありました。

⑦岩崎夏海氏『もしドラ』誕生秘話を語る

「ふるさと日野、そしてドラッカーと AKB」

- 7 月 3 日 (日) 14:00～、日野市民会館大ホール

- 主催 : NPO 法人日野映像支援隊



「もし高校野球の女子マネージャーが、ドラッカーの『マネジメント』を読んだら」

高校野球の女子マネージャーがドラッカーを読んで甲子園を目指す青春小説。

- 著者 : 岩崎夏海 (日野市出身)

- NHK 総合 TV でも放映され 258 万部の大ベストセラー。

- 数多くのテレビ番組の制作に放送作家として携わる。

■委員会報告

例会委員会

委員長 奥 修兵

- ①日野 RC45周年記念事業「日野 PC 創立 DVD」
 - ・次回例会の食事の時に視聴します。
- ②今後のメンバースピーチ予定は、3月休会のため、担当はそれぞれ繰り下がります。
 - ・4月：土方尚功氏 5月：佐藤郁夫氏
 - ・6月：後藤紀之氏 7月：菊池昭雄氏
 - ・8月以降、希望者は申し出て下さい。

情報委員会

委員長 林 良健

- ①「プロバスだより」第5号発行
- ②「日野 PC 入会案内チラシ」制作
 - ・加筆、修正がありましたら、ご連絡下さい。
- ③例会記録 DVD の貸出し
 - ・貸出台帳に記録を残して、貸出します。
- ④「高幡風土記」森久保憲治著の紹介
 - ・貸出台帳に記録を残して、貸出します。

会員委員会

委員長 鶩尾昭夫

- ①日野 RC からの紹介で2名の入会申込書を頂いています。会員委員会で検討し、理事会に掛けて決定します。
- ②「入会案内チラシ」を活用して、お誘いしていきます。

研修委員会

委員長 小島康義

- ①「旅行部」立ち上げの予定ですが、委員会内の根回しが出来ていませんので、次回案内します。

地域奉仕委員会 委員長 山本英次 副委員長 渡辺明

- ①多摩川、浅川クリーン作戦(4/17)参加報告
 - ・今後参加する場合：一か所に集まる。
 - のぼり、揃いのジャンパーが望ましい。
 - ・各種団体が参加、全体の参加者数 1471 名



②街頭募金活動

- ・高幡不動駅前で 15:00~17:00 実施
- ・道路使用許可書の付帯事項に基づき実施。
- ・募金活動時の掛け言葉の練習

■その他

副会長 菊池昭雄

①スケジュール表

- ・6月：定期総会の在り方の検討が必要。
- ・9月：1周年記念例会
- ・各委員会欄、要請あれば入れます。

■メンバースピーチ

「人生アラカルト」

会員委員 土方尚功

1. 生い立ちは？

- ・1945 日野市生れ
- ・子どもの頃は、第一小(1~4)、第四小(5~6)
第一中、農業高校



2. 仕事のこと・趣味のことは？

- ・1963 町役場勤務、11月市制産業課（7年間）
 - 水田防除、機械整備
 - 桑園管理、消毒
 - 農業機械大型化、整備
- ・1970 課税課
 - 固定資産、家屋調査
- ・1974 ◆趣味として、(柳亭痴樂「綴り方教室」を真似て)職員の名前を折り込んで、綴り方づくり。
- ・1974 教育委員会
 - 少年教育担当 (ジュニアリーダー)
- ・1978 ◆市立図書館事業「日野市郷土かるた」応募し、採用される。
 - 「むくとかや とうかん森は こんもりと」
- 資産税課
 - コンピュータ化推進
- 社会課
 - 漢字入力で業務の効率化 (今日の住民基本台帳を変えた)

資産税課

資産評価、納税課での集計業務の効率化

・1986 市議会議員（5期20年）

- ◆役職を通じ、各地で川柳づくり
 - ・議会模様いろは歌留多
 - ・ひの新選組いろはかるた 等

今後も人生を謳歌するために、川柳・手品・木片磨き・歌づくりなどをしていきたいと思います。

■閉会

副会長 菊池昭雄

「東日本大震災」は、日本にとっても、世界にとっても大きな出来事でした。

出身地が被災地の真っただ中である方が、この日野PCにも2人いらっしゃいます。

（釜石市：瀬川爾朗氏、陸前高田市：菊池昭雄氏）

一か月以上経過して、復興の兆しが見えてホットしています。

お願いがあります。「岩手県産品」（お米、お酒、海産物など）をお買い求め下さるよう、お願い致します。

■街頭募金活動

「東日本大震災」救援募金を高幡不動駅前にて実施致しました。2時間の予定でしたが、状況を判断して1時間になりました。（16名）

山本英次地域奉仕委員長の掛け声のもと、みんな声を張り上げ、被災地の方々のことを考えながら、募金活動をしました。



街頭募金のご協力者に、次の「お願いの枕詞」を齊唱しました。

・並んでいる順番に、リーダーの詞のあと、全員で齊唱します。

①東京日野プロバスクラブの「東日本大震災」支援街頭募金に、ご協力を、お願いします！

②この募金は、日野市役所を通じて、被災者救援活動に使われます。ご協力を、お願いします！

③子どもたちの笑顔が、一日も早く取り戻されますよう、ご協力を、お願いします！

④大地震、大津波で被災したひとびとが助けをまっています。ご協力を、お願いします！



山本英次地域奉仕委員長をリーダーに、街頭募金活動の結果、25,245円となりました。

義援金として、会より50,000円 会員個人として、35,000円 合計110,245円を、日野市役所経由日本赤十字社へ納金しました。ご協力ありがとうございました。

編 集 後 記

■「東日本大震災」を契機に、いろいろな考え方の「モノサシ」が変わってきました。

落ち込んだ時・自らを励ます時・長期計画を建てる時、プラス思考の根底に、常に今回のコトを忘れずに生きたいと思います。